

6月27日（日）、「渡辺華山の絵画と生涯」と題し、記念講演会が行われました。講師は、田原市博物館学芸員の鈴木利昌さんです。

田原において、華山と彼にまつわる画家たちに関する数々の展覧会を手がけてこられた鈴木さんの博識に基づき、華山の生涯と絵画制作について、丁寧なお話をいただきました。

華山の精力的、情熱的な人となりや、彼を囲む当時の環境が具体的によくわかり、華山に対する親しみが増す内容でした。



↑会場は、熱心に聴講される方のにぎわいました。

「田原市博物館の名品による 渡辺華山展」は、いよいよ来週の日曜日、7月11日までです。

ご覧いただいた方からは、華山の絵画の幅広さを初めて知ったとの声を多くいただいています。

前にも書きましたが、ふだん田原市博物館を訪れても、これほどの規模で華山の絵画をまとめて見る機会はなかなかありません。名古屋の中心部で華山絵画をお楽しみいただけるこの展覧会、ぜひお見逃しなく。（M.Ma）